

09 医療・保健

基本情報



【年 齢】
41歳
【出身地】
岩手県 奥州市
【転出元】
宮城県 仙台市
【前 職】
看護師
【活動時期】
R2.2～ R5.1
(3年目)

協力隊に応募したきっかけ

2019年にコミュニティナースを受講。今後の看護師としての活動の場を病院や医療機関ではなく、地域の中で実践してみたかったため、出身地である岩手県で実践をと考え、紫波町に応募しました。

今後の抱負・任期後の目標

2023年1月で任期終了となりますが、現在の活動に看護師や他の様々な職種の方々が畑に集まってきていました。これからは、この方々と力を合わせ、現在の活動を継続・発展させながら、健康的なまちづくりに取り組み社会全体が豊かになるよう取り組んでいきたいと思えます。

活動内容

暮らしの保健室

着任当初より、新型コロナウイルス感染症の流行が始まり、住民の方から感染対策を教えて欲しいとニーズがあったことから、看護師の経験を活かして感染対策や健康の相談に応じていくべく“暮らしの保健室”を始めました。



畑多楽縁（サードプレイス）

暮らしの保健室を始めたところ、住民の方が保健室を“居場所”として利用されるようになり、町の中に“自分らしく居ていい場所”を作ることによって人や社会と繋がり、それが自分自身の健康を作ることに繋がるのではと考え、畑多楽縁（はたらくえん）という公園のように過ごせる場を畑に作りました。



畑をフィールドにしたイベント企画・運営

健康に関心がない人も、畑でのイベントを通じて自分の健康をもっと身近に考える機会を提供する。

- ①畑でコーヒーをのむ会
- ②しわ農楽耕（しわのうがっこう）
- ③畑の朝市、夜市



連絡先

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】
Instagram : https://www.instagram.com/ha_ta_raku/



基本情報



【年齢】
56歳
【出身地】
京都府宇治市
【転出元】
埼玉県朝霞市
【前職】
行政保健師
【活動時期】
R3.12～R6.11
(1年目)

協力隊に応募したきっかけ

綾部市への移住を考える中でコミュニティナースの存在を知り、自分のこれまでのキャリアを生かせるのではないかと考えた。

今後の抱負・任期後の目標

地域の人々と信頼関係を築くなかで地域の健康づくりと一緒に考えていきたい。

活動内容

● コミナスの部屋

・各地区の最寄の公会堂や集会場を借りて地域の方が気軽に集まれる場所、健康を生み出す場所づくりの創出
・地域の方ならどなたでも参加可能（赤ちゃんから高齢者まで）



● 個別訪問・健康相談

・個別のアプローチとして関わりをもち時間をかけて健康や暮らしについて傾聴していく。必要時は専門機関への情報共有を行い、切れ目ないフォローを目指す。

● 地域行事への参加

・行事や地域サロンへ参加し、様々な生活の場面で出会うことで多面的に生活様式をアセスメントし健康行動につながる関わりを目指す。



連絡先

【メディア等の取材連絡先】
(メールアドレス) nn-nabeshima@city.ayabe.lg.jp
(電話番号) 0773-54-0095
【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】
(Facebook) <https://www.facebook.com/communitynurseayabe/>
(綾部市HP) <http://www.city.ayabe.lg.jp/teiju/kenko/cn/index.html>